

2026.7月

銀の汗 Again

三枝木台団地

A面



港南区の三枝木団地



駐車場4台分UN設置場所確保



全11棟のビックコミュニティ



横浜市港南区にある三枝木台団地
1～11号棟、都合4,000㎡
地上4～5階建て
296戸のビックコミュニティ団地

3月に担当営業よりUNマシン使用予定の
連絡を頂きましたが、その後中東問題で
シンナー確保と材料確保の問題が発生。

全てのシンナー確保に2ヶ月
材料確保に1ヶ月かかりましたが
6月7月で全ての棟をUN施工致します。

現在シンナーとサラセーヌ確保も
4月の時期に比べれば、大きく改善されました

これからUNマシンは繁忙期となります。
Wカップ日本代表のように決勝ラウンドに向け
オフェンス・ディフェンス共にオペレーティング
を磨いて臨みます。

宇都宮短大付属高校



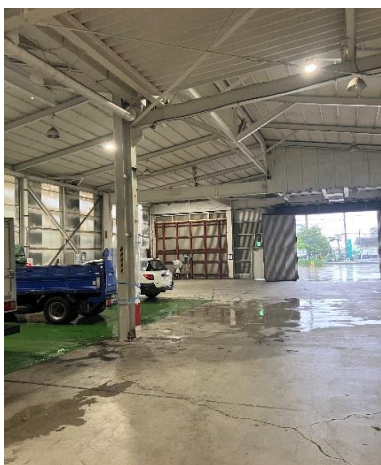
前回と同じ場所:北棟にUNマシン設置



栃木県宇都宮市の宇都宮短大付属高校は、昨年もUNマシンを御採用いただき、リピーターの施工店様から「またUNお願いします」と連絡をいただきました。中東問題から材料確保に少し時間がかかりましたが、5月無事施工を終えることが出来ました。現場までは100kmを超え遠距離割増しが発生しましたが、クマは発生しませんでした。昨今、宇都宮市内をクマが駆け回りましたが、今後UNマシンにも鈴やクマ避けスプレーが必要になってくるかもしれません伝説の空手家ウイリーウィリアムスにOPへ稽古が必要かと考えています。押忍



雨に少し弱い第二倉庫



第二倉庫:大雨になると少し雨漏りがします。

6月3日 関東地方を襲った台風6号(チャンミー)
危険警報が多くので出されました。
UNマシンのデポである新木場第二倉庫も、大雨には弱い構造となっており、一部雨漏りが発生します。
(防水材を扱ってる商社ですから、大きな声では言えませんウフ・・・)
解決するには、根本的に大改修が必要ですが
今はその時期ではありません！

数年前まではUNマシンのメンテナンスは新木場倉庫の隅で
雨の日はメンテ不可状態でしたが、第二倉庫のおかげで
120%のメンテナンス体制が整いました(謝)
LED電球で明るく照らされ、真冬も風に悩まされず、真夏は
風が吹き抜ける構造ですので、少しの雨漏りはお愛敬です。

チャンミー

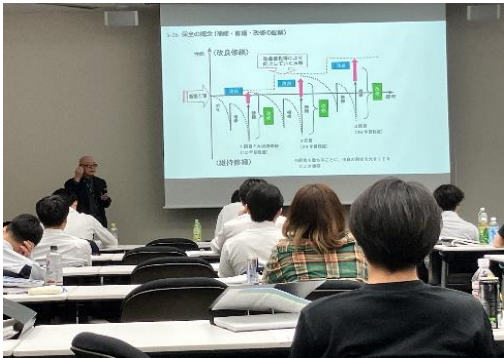
第34回サラセーヌカレッジ



関東・東北より32名集い
第34回サラセーヌカレッジが
クロスウェーブ幕張で
6月11日～12日(1泊2日)にて開催。

UNオペレーターも、カレッジの卒業生
です。「継続は力」
全国の仲間と集うサラセーヌ工業会
企画が34回も続いています。

クロスウェーブ幕張



講義:修繕の基本的な考え方

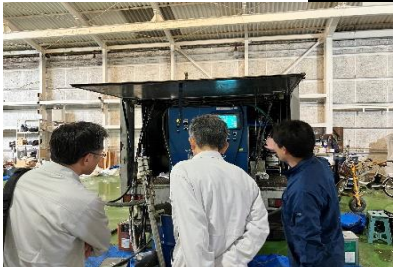
政府供給対策塗料用シンナー



シンナーや塗料についての流通の目詰まりを解消する仕組みとして
6月22日(月)に千葉県倉庫に塗料用シンナー約1万リットルが
搬入されました。
政府の相談窓口に供給不足の相談を寄せている所から
順次、案内を開始。現場の生の声をきめ細かく丁寧把握する
とともに、供給の隔たりや流通の目詰まりの解消に向けて
政府を上げて全力で取り組んでいきます。
元気の出るラベルもご用意いただきました。
「がんばろう、日本！！」 6/23高市総理のSNSより(要約)

化研マテリアルも現場の声に耳を傾け、民間企業として全力で
現場対応を行なっています！「がんばろう 日本」
(化研には上記在庫はございません)

新任AGC担当様初顔合わせ



UNマシンの説明を受けるAGC塩塚支店長と鈴木グループマネージャー



4月は人事異動のシーズンですが、AGCポリマー建材(株)
も異動があり、新たにAGC首都圏支店において
新任の塩塚支店長と鈴木グループマネージャーが
誕生しました。
名古屋から異動になった鈴木GMIは、初めて見る
UNマシンの説明に興味深く聞き、疑問点を確認。



UNオペレーターとの打合せ:左より松田OP:鈴木マネージャー・塩塚支店長



その後、UN打合部屋で、オペレーターと
今後のUNマシンの施工展開や中東問題
運送問題など多岐にわたる打合せを行いました。

まもなくきつとホルムズ問題も解決し、夏以降の
繁忙期は通常以上に忙しくなるものと
思っています。

UNマシン.COMサイトが立ちあがりました
ブログ銀の汗にUNの活動状況一部掲載しています 銀の汗バックナンバーも掲載

yahoo検索ワード第1位(ウレタン・省力化など)
UNマシン にて検索

【sweat of silver】

今、高中正義のギターが世界で熱い！80年代シティーポップ・ヒュージョンミュージックの旗手として「ブルーラグーン」などの名曲を出したTAKANAKA
なんと御年73歳。昔は音楽をヒットさせる手法は先ずは①CD売上②テレビ③ロコミこの3つの要素が決め手でしたが。あれから約50年
今は、①ストリーミング再生②SNS③ライブの3要素に変わり、現在ストリーミング再生の90%以上は海外になっているそうです。だから島国日本で
数十年前スバラシイと思われた曲が現在は再び世界でスポットを浴びる可能性が今後も広がっていきます。高中も70歳を超えて人生そろそろ
フェードアウトを考えていたところ、ロンドンやアメリカでいきなり火が付き全盛期を超える海外でのライブ活動で第三の人生を謳歌しています。
反対に今後世界の知らない国の、あらゆる芸術等が日本に上陸する事もあるでしょう。本当にすべてが世界を視野にビジネスを考える事が
コストも以前ほどかからない、世界がネットの力で狭くなったスバラシイ世の中になりました。
このニュースレター「銀の汗」を掲載しているUNマシン.comのWEBサイトも、どういうわけかアメリカ・カナダ・韓国・中国・マレーシア・台湾からの
アクセス履歴があります。いつか火が付いて、どこかの国でUNマシン施工をしているかもしれません。
「全国制覇」を合言葉にしていたUNマシン。合言葉が「世界制覇」になるのもそう先の話ではないのかもしれない。
3人のレンガ職人に何をしているのか聞きました。1人目は、ただ石を積んでいるんだと答えました。2人目は壁を作りその仕事で家族を養っていると
答えました。3人目は歴史に残る偉大な建物を創って光栄に思っていると答えました。(有名なイソップの寓話)
さあ、繁忙期の夏がやってきます。歴史に残る偉大な目の前の1現場1現場を大切に、「ありがとう、助かったよ・サンキュー・メルシー・カムサハムニダ
テリマカシ・シェシェ」の声を積み上げて参ります。